



Edward Gorey Cat Gund Plush

©河出書房新社

Hamanaka Toshinobu collection

# 濱中利信 コレクション

The Wonderful world of Edward Gorey

「エドワード・ゴアリーの世界」

2013.12/3 tue → 12/28 sat

入場料 1,000円 (コレクション解説パンフレット付)

平日 12:00~19:00 (金曜のみ 12:00~20:00) 土日・祝 12:00~17:00 (会期中無休)

店で、ある本を手にしてバラバラとめくる。「ふ〜ん」と唸って棚に戻して他の棚に移る。しかし、しばらくすると戻って来て再度同じ本を手に取って読み直す……。初めてゴアリーの作品に接した時、このような行動をとった方も多いのではないでしょうか。何故、ゴアリーに惹かれたのか？ それを明確に表現できないなら、今回、様々なゴアリーの作品と接する事で、一歩でも答えに近づいて戴けるのではないかと思います。(濱中利信)

## 日本初、エドワード・ゴアリーコレクション公開!

ヴァニラ画廊は、世界各国でカルトな人気を得ている絵本作家エドワード・ゴアリーの日本初の作品展を開催します。75年の生涯の中で、ゴアリーが生み出した 100 冊を超える作品は、細い線で描き込まれた絵と、押韻・造語・古語等を駆使したテキストが、シュールで不条理、時には残酷な世界観を読者に提供しています。エドモンド・ウィルソンやマックス・エルンストなど、多くの文化人もゴアリー作品の愛好家でした。

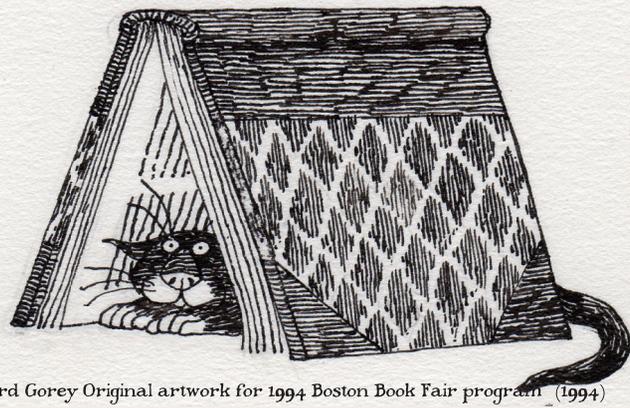
今回の作品展では、『エドワード・ゴアリーの世界』の编者である濱中利信氏の膨大なコレクションの中から、原画、限定盤の絵本・版画・ポスターを中心に、ゴアリーが生み出したキャラクターである「うろんな客」の人形・バッジ・ポストカード等のグッズ類等、合わせて約 100 点を超えるコレクションを展示します。また、濱中氏がセレクトした 100 冊+1 冊のゴアリー本の展示、そして今年 50 周年を迎えた「ギャッシュリークラムのちびっ子たち」のミニコーナーもございます。他の作家には絶対に見られない、ゴアリーの「エレガントな神秘性」をお楽しみ下さい。

### 濱中利信プロフィール

1961年東京生まれ。慶應大学卒。

1976年、「ミステリマガジン」(早川書房)掲載の「オードリー・ゴアの遺産」で初めてゴアリーの作品を目にする。以降、ゴアリー作品を収集し続けている。その対象は、書籍に始まり、原画・版画・ポスターなどの紙モノに限らず、人形・ピンバッジなどのグッズ類にまで及んでいる。「ミステリマガジン」では、不定期にゴアリーの翻訳も手掛けている。

【主な著作類】「エドワード・ゴアリーの世界」(河出書房新社)「ウィローデルのトロッコ」  
「もうひとつの影像」「不敬な召喚」(「ミステリマガジン」)



Edward Gorey Original artwork for 1994 Boston Book Fair program (1994)

### ◆展覧会イベント◆濱中利信ギャラリートーク

12/14(土)17時半開場(2時間予定)

会場・ヴァニラ画廊にて 入場料 2,000円

ゲスト：柴田元幸

■イベントは会場前にお並び頂いた順に御案内する先着順です。  
ご予約・整理券の発行はございませんので、ご了承ください。

### 柴田元幸プロフィール

1964年生まれ、東大文学部教授、翻訳家。ポール・オースター、リチャード・ハワース、ステューヴ・エリクソン、レベッカ・ブラウン、ステューヴン・ミルハウザー、スチュアート・ダイベックなど現代アメリカ作家を多数翻訳。著書『生 半可な學者』で講談社エッセイ賞、『アメリカン・ナルシス』でサントリー学芸賞を受賞、訳書トマス・ピンチオン『メイスン&ディクスン』で日本翻訳文化賞を受賞。その他の著書に『ケンブリッジ・サーカス』『翻訳教室』など。今秋、責任編集を務める文芸誌『Monkey』をスイッチ・ハブリッシングより創刊。

**ヴァニラ画廊**  
Vanilla Gallery

TEL 03-5568-1233 www.vanilla-gallery.com  
東京都中央区銀座 8-10-7 東成ビル地下2F 〒104-0061  
月~木 12:00~19:00 金 12:00~20:00 土日・祝 12:00~17:00

